

## 「だいち 2 号」観測データの解析による箱根山の地殻変動

地球観測衛星「だいち 2 号」の観測データの解析により、大涌谷内の狭い範囲で、衛星に近づく地殻変動が検出されました。

5月上旬以降、変動は継続しており、変動の範囲と分布に大きな変化は見られません。

### 【観測条件（1）データの解析結果】

衛星進行方向：南行

電波照射方向：右

入射角 43.0°

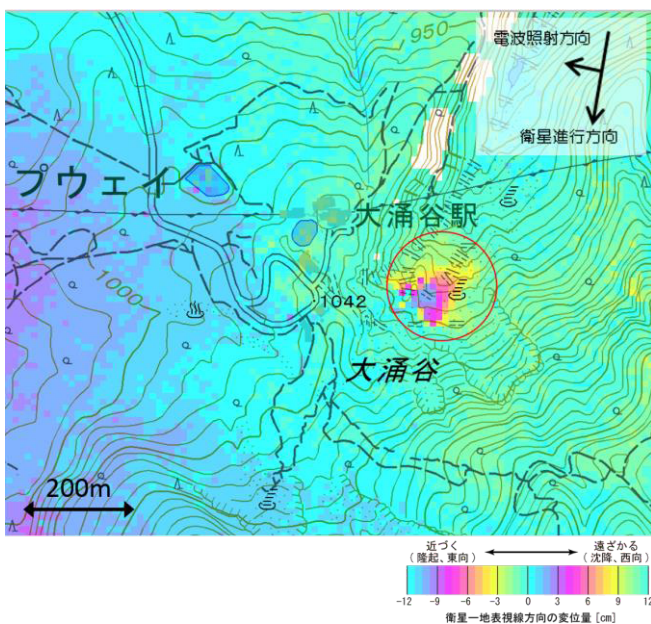


図 1-1 2015 年 5 月 21 日～2015 年 6 月 4 日

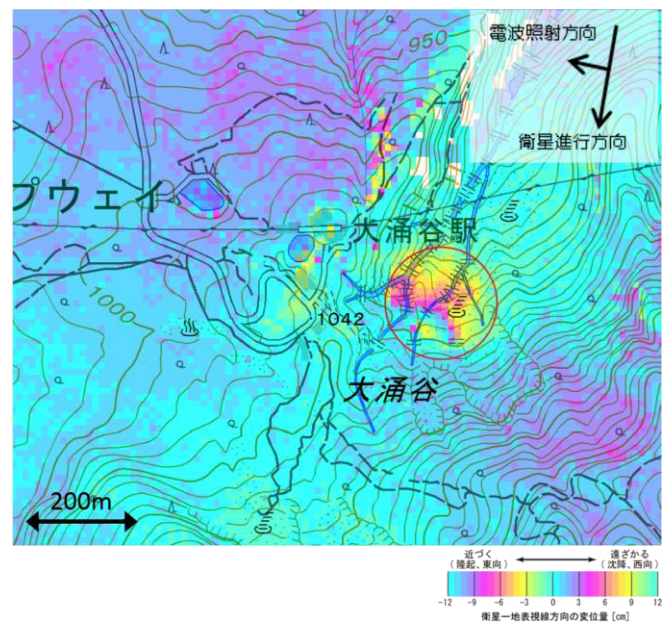


図 1-2 2015 年 5 月 7 日～2015 年 5 月 21 日

＜解析結果からわかること＞

- ・変動の範囲と分布に大きな変化は見られません。（赤枠は半径 100m の円）
- ・5 月 7 日から 5 月 21 日の間（2 週間）で最大 15cm 程度、5 月 21 日から 6 月 4 日の間（2 週間）で最大 10cm 程度\*の衛星に近づく地殻変動が見られます。
- ・2014 年 10 月 9 日から 2015 年 6 月 4 日までの変動量は最大 30cm 程度\*です。

※ 干渉 SAR の精度は一般的には数 cm 程度とされています。また、衛星の観測条件が異なる場合は、同じ地殻変動であっても解析結果の見え方や数値に違いが生じます。

今回の結果は速報値であり、今後より詳細な分析等により、結果が更新される場合があります。国土地理院では今後も継続的に地殻変動を監視していきます。

なお、これらの解析結果は国土地理院「箱根山の火山活動に関する情報」ページで公開しています。

(<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/bousaichousei/h27-hakoneyama-index.html>)

### 【観測条件 (2) データの解析結果】

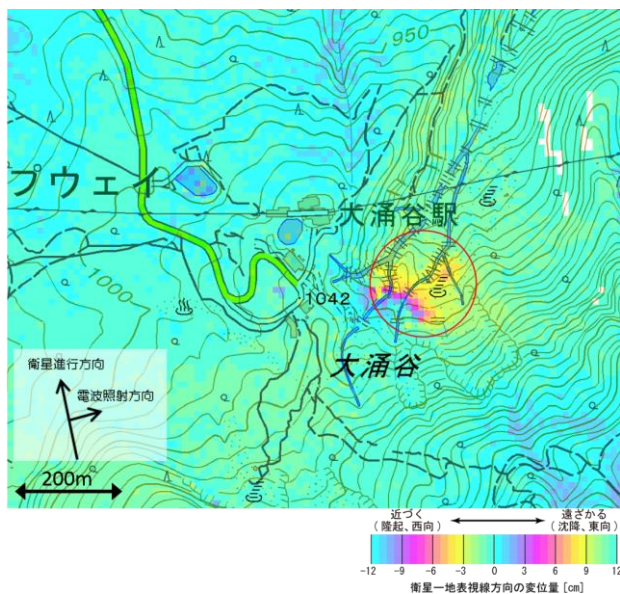


図2 2015年5月10日～2015年5月24日

衛星進行方向：北行

電波照射方向：右

入射角 33.3°

#### <解析結果からわかること>

- ・他の解析結果と比べ、変動の範囲と分布に大きな変化は見られません。
- ・5月10日から5月24日の間（2週間）で最大12cm程度の衛星に近づく地殻変動が見られます。
- ・2015年3月1日から2015年5月24日までの変動量は最大20cm程度\*です。

### 【観測条件 (3) データの解析結果】

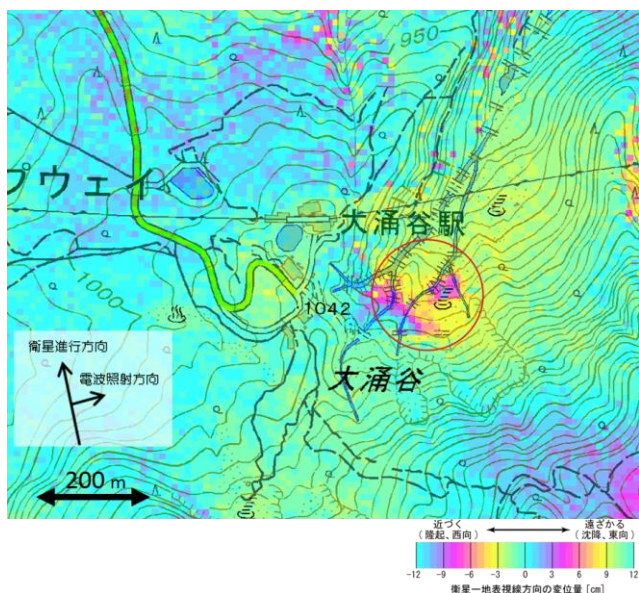


図3 2015年4月17日～2015年5月15日

衛星進行方向：北行

電波照射方向：右

入射角 43.0°

#### <解析結果からわかること>

- ・他の解析結果と比べ、変動の範囲と分布に大きな変化は見られません。
- ・4月17日から5月15日の間（2週間）で最大12cm程度\*の衛星に近づく地殻変動が見られます。